

第55回聖書和訳頌徳碑記念式典 ご案内

2016年8月20日
一般財団法人日本聖書協会

来る10月5日(水)、「第55回聖書和訳協力者頌徳記念式典」が開催されます。

明治以降本格化する聖書の日本語への翻訳事業の端緒となった現存する最古の和訳聖書ギョツラフ訳『約翰福音之傳』(1837年)、その翻訳に携わった現・愛知県美浜町小野浦出身の日本人、岩吉(岩松)、久吉、音吉(乙吉)の業績を憶え、毎年記念式典が開催されています。記念碑の前で数奇な運命を生きた日本人の働きに思いを馳せ、神に感謝をささげたいと存じます。

今年は、午前の式典において、慶應義塾横浜初等部教諭、慶應義塾福澤研究センター所員齋藤秀彦氏による記念講演が行われ、式典後、昼食を共にいただいてから、露のききょう氏による福音落語の席を予定しております。ご参加は無料です(昼食込)。

ぜひご出席くださいますようご案内申し上げます。



聖書和訳頌徳記念碑

聖書の翻訳に協力した小野浦出身の船乗りたちを記念し、1961年、日本聖書協会を中心として、愛知県、名古屋市、美浜町、財界、その他各方面の協力と援助を得て建立されました。1980年には周囲が整備され、小公園のようになりました。

日時: 2016年 **10月5日**(水) 午前10時～

場所: **聖書和訳頌徳記念碑前**

(愛知県知多郡美浜町小野浦福島)



最古の和訳聖書ギョツラフ訳『約翰福音之傳』
日本聖書協会聖書図書館蔵

※式典後、小野浦館(道路を挟んだ向かい側)にて昼食をご用意いたします。午前の部、式典にて齋藤秀彦氏による記念講演、「山本音吉と福澤諭吉」式典後、露のききょう氏による福音落語の席がございます。午後2時終了予定。

※準備の都合上、必ず事前にお申し込みください。

※未就学児の参加はご遠慮ください。

■申込締切 2016年9月23日(金) 当協会着

お申込・お問い合わせは

 一般財団法人 **日本聖書協会**

〒104-0061 東京都中央区銀座 4-5-1 聖書館ビル

日本聖書協会

検索

広報担当 (柳澤・加藤)

<http://www.bible.or.jp/>

Tel.03-3567-1988

Fax.03-3567-4436

E-mail: info@bible.or.jp

プロフィール



齋藤 秀彦

(さいとう ひでひこ)

慶應義塾横浜初等部教諭。1991年慶應義塾大学経済学部卒業、99年同大学院経営管理研究科終了(MBA)。

株式会社ユナイテッドアローズ執行役員を経て、2013年より現職。

2015年より慶應義塾福澤研究センター所員。

福澤諭吉の著書で世界地理の入門書『世界國盡(せかいくにづくし)』(1869年)の現代訳版を執筆、出版準備中。



露のききょう

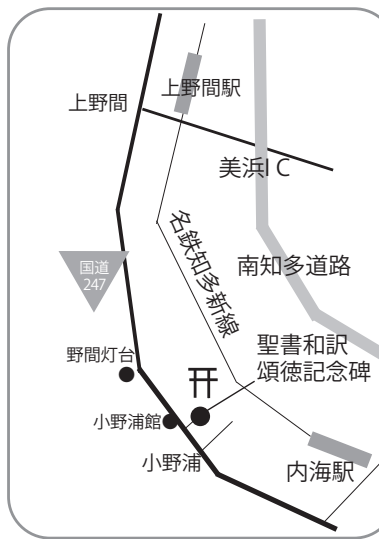
(故)二代目露の五郎兵衛の長女。伝道賛美家・菅原早樹は妹。1979年初舞台。以後、女優綾川文代として様々なTV(NHK/他)・舞台(新歌舞伎座/中座/南座/他)に出演。その後、露のききょうの名で落語も始める。“OSAKA 48 Hour Film Project”2012年度・助演女優賞受賞。現在、女優・落語家としてTV・映画・舞台等で活動する一方、父・露の五郎兵衛が演じた福音落語の唯一の後継者として、神様の愛を伝える働きをしている。日本全国の教会・集会等で「福音落語」を口演。〔関西俳優協議会〕委員 〔関西演芸協会〕会員 日本アドベント・キリスト教団 忍ヶ丘キリスト教会 教会員。

■会場へのご案内■

電車：名鉄知多新線終点 内海(うつみ)駅下車、車で約5分。

車：南知多道路美浜I.C.を出て、出口信号交差点を右折し、県道小鈴谷河和線を約3km上野間信号交差点を左折し、国道247号を南へ約6.5km。[国道247号・小野浦交差点手前(北西)200m 小野浦館向かい]

※ 記念碑周辺、国道247号沿いの小野浦区有地に駐車できます。



※昼食準備の都合上、ご出席される方は、
全員のお名前とご連絡先を、必ず事前にお知らせください。

▼ 出席申込書 FAX送付先：03-3567-4436 ▼

出席 申 込 書

2016年 月 日

10月5日(水)、「第55回聖書和訳頌徳碑記念式典」に出席を希望します。

お名前

計(名)

ご所属(教会・団体名など)

ご住所

電話番号 ()